



# ささえあい



地域のみなさんの活動や支え合い

素敵な「つながり」情報を発信します！

## 静修高校生が地域愛を証明！ 除雪ボランティアで高齢者に安心を届ける

住民からの感謝と今後の活動への期待が高まる



静修高校除雪ボランティアの皆さん

### 地域社会と絆を深める高齢者住宅周辺の雪かき

曙地区では、90代の高齢者が単身で住んでいる住宅の周辺を重点的に除雪しました。生徒たちは16時から17時30分までの間、一丸となって住宅から道路までの約10メートルの距離を除雪しました。ちょうどその最中、デイサービスから帰宅した高齢者本人が現場を目撃し、驚



きと感謝の意を表しました。昨年は、除雪の問題で警察や関係機関に相談したものの、効果的な解決策が見つからず困っていた場所でした。

地域の絆を強める冬のヒーローたち"除雪活動で高齢者も安心！"

静修高校生の温かな支援通学路の安全を守るため、未来のリーダーが奮闘

2月10日、中央区の山鼻第一町内会と曙第10町内会のエリアを対象に、札幌静修高校の生徒36名が除雪ボランティア活動を行いました。

### 最寄りの地下鉄幌平橋駅から学校までの通学路を安全確保

山鼻地区では、地下鉄幌平橋駅から学校までの通学路を、住民の皆さんが使いやすいように、雪道を拡幅し路面を削って歩きやすくするた



めのボランティア除雪活動が行われました。

この活動も地域の皆さんに大変好評でした。

今回の静修高校生さんのボランティア活動は、地域社会との絆を強める貴重な機会となりました。地域の方々からも大変感謝され、今後の活動への期待が高まっています。

# 地域での支え合いって何だろう？

第1エリア発



## 「助け合いゲーム」展開【介護予防センター北一条と連携】

※詳しくはHPでもご紹介しています。

(8/20 豊水会館)



今年度、介護予防センター北一条の「すこやか倶楽部」4か所で、助け合いゲームを実施させていただきました。

各会場合わせ、40名近くの皆さんとお会いし、生活支援体制整備事業の背景等の説明を交え、身近な地域の方々同士での助け合い(小さな困りごとを気軽に頼めるお互い様の関係づくり)を体験してもらうことができました。

(10/25 グランジェMOE南4条)

### 多様な主体、地域に暮らす一人ひとりが担い手

### なぜ、今、助け合い？

『話し相手』『家具などの重い物の移動』『掃除』『電球の交換』など、選んでくれたカードはそれぞれ。どの会場でも、時には、同じ困りごとでの共感、交渉成立の場面では、温かな雰囲気生まれていました。

たくさん引き受けてくれる“助け上手”な方はもちろん、やってくれる人が見つからない困りごとと一緒に考えたり、ゲームの過程を通じ、お一人おひとりのさりげない優しさが光り、助け合いのポテンシャルを垣間見ることができました。

この体験を活かし、ぜひ、地域での助け合いの担い手として、ご活躍いただければうれしいです。

助け合いゲームに、ご興味・ご関心のある方は、中央区社会福祉協議会までお問い合わせください！ご希望があれば、可能な限り、サロン・町内会等にも出向いて実施致します。

(11/13 苗穂会館)



(2/13 東北・東地区会館)



## 札幌市生活支援体制整備事業

超高齢社会を「お互い様」で乗り切る地域へ

住民主体のさまざまな助け合い活動、

その担い手の創出を応援しています！

中央区全域担当



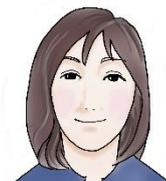
第1層生活支援コーディネーター  
鎌重(クラシゲ)

第1包括エリア担当



第2層生活支援コーディネーター  
阿部(アベ)

第2包括エリア担当



第2層生活支援コーディネーター  
梶浦(カジウラ)

第3包括エリア担当



第2層生活支援コーディネーター  
林(ハヤシ)

詳しい情報はこちら



札幌市中央区社会福祉協議会  
札幌市中央区南3条西11丁目(中央区複合庁舎5階)  
電話 011-281-6113

労働者協同組合ワーカーズコープセンター事業団  
札幌市北区新琴似1条7丁目1-14  
電話 011-792-5524